

令和6年度 春期留学プログラム募集要項

1. コース概要

コース	留学先大学・ 研修校	研修費用※1 (概算)	燃油サーチャージ 及び現地空港税等	募集人数 ※2	応募に必要な 語学能力基準	研修・旅行 取扱会社
英語	ワイカト大学 (ニュージーランド)	約 752,000 円	約 16,000 円 燃油サーチャージは 航空運賃に含む	18 名	TOEFL ITP®430 点 (TOEFLiBT®39 点)	(株)アーク・スリー・ インターナショナル
中国語	国立中山大学 (台湾)	約 350,000 円	約 30,000 円	14 名	参加を希望する コースの言語を 学内または学外で 学んでいること	
コリア語	慶熙大学 (韓国)	約 363,000 円	約 18,000 円	20 名		
ドイツ語	マルティン・ルター大学 ル・ヴァイテンハル (ドイツ)	約 384,000 円	約 98,000 円	14 名		
フランス語	トゥーレーヌ語学センター (フランス)	約 569,000 円	約 88,000 円	14 名		
スペイン語	アリカンテ大学 (スペイン)	約 336,000 円※3	約 258,000 円※3 航空運賃を含む	14 名		

※1 研修費用は、専修大学春期留学プログラム補助金（北中米・欧州 45,000 円、オセアニア 35,000 円、アジア 25,000 円）を差し引いた金額です。研修費用は、令和6年8月時点の為替レートに基づく概算金額です。研修開始前において為替変動や参加人数による金額変動、原油価格、運送・宿泊機関等の料金、査証申請料金、海外旅行保険料、危機管理対策保険料の改定及びその他の事由により、上記概算金額より研修費用が高額となったり、変更する場合があります。なお、上記研修費用には各航空会社が設定する燃油サーチャージ（燃油特別付加運賃）、現地空港税及び日本国内空港使用料、国際観光旅客税は含みません。総費用は研修費用に燃油サーチャージ、現地空港税及び日本国内空港使用料、国際観光旅客税等を加えた金額となります。正式な総費用は候補者オリエンテーションにてお知らせします。

※2 応募状況により、定員が増減する可能性があります。最少催行人数は 10 名（スペイン語コースを除く）です。スペイン語コースの最少催行人数は 3 名となります。また、選考の結果、候補者が最少催行人数より下回った場合、その研修校のプログラムは中止となります。なお、募集人数を超える応募があっても、選考の結果、募集人数を下回る候補者数になる場合があります。

※3 スペイン語コースについては、参加人数によって、研修費用や航空運賃が変動する場合があります。

2. 応募条件

①【英語コース】

語学能力試験において、下記のいずれかの条件を満たしていること

1. TOEFL iBT®の受験結果が 39 点以上
2. TOEFL ITP®テストの受験結果が 430 点以上

※TOEFL®スコアについては申込締切より 1 年以内に取得したスコアを有効とする。

【英語以外の外国語コース】

参加を希望するコースの言語を学内または学外等で学んでいること

②参加目的が明確なこと（観光目的ではないこと）

③心身ともに本留学プログラム参加に支障がないこと

※既往症・現病歴等のある学生は、医師からの診断書の提出を求める場合があります。申込前に国際交流センターまで相談してください。なお、候補者決定後、大学から留学先大学・研修校へ状況を説明し、留学先大学・研修校が受入可否の判断することになります。

④異文化に柔軟に適応でき、団体行動がとれること

⑤本留学プログラムの全日程（事前事後研修・オリエンテーション含む）に参加できること

⑥留学諸手続き及び留学プログラム参加中において、留学先大学・研修校、研修・旅行取扱会社及び本学の指示に従うこと

⑦保証人の承諾が得られること

※なお、本プログラムは本学在学学生（休学者を除く）のみ対象となります。

3. 申込方法

応募を希望する学生は、専修大学国際交流センターのホームページ内にある「令和6年度春期留学プログラム申込フォーム」より必要事項を全て入力し、「承諾書」をPDFにて添付の上、データを送信してください。「承諾書」については、国際交流センター（生田キャンパス9号館5階）及びグローバルカウンター（神田キャンパス10号館15階）窓口にて配付しています。または、in Campus の「ライブラリ」内にある「【国際交流事務課】留学プログラム関連情報」>「春期留学プログラム関連書類」に「承諾書」のPDFデータを掲載していますので、各自ダウンロードしてください。

※「承諾書」には申込者の署名・捺印と共に、必ず保証人の署名・捺印が必要です（同一印は不可）。

※日本国籍以外の学生は、申込時に別途提出する書類があります。詳細は、申込前に国際交流センターまで問い合わせください。

4. 申込締切日

令和6年10月10日（木） 16：30 締切

5. 選考方法

- ① 各コース共、語学試験（英語コース：TOEFL[®]スコア、英語以外の外国語コース：筆記試験）及び書類審査の総合評価により選考します。語学試験及び書類審査の結果、面接試験を行う場合があります。面接試験対象となった応募者には、国際交流センターより in Campus の「個人宛のお知らせ」にて連絡します。面接試験を実施する場合は、原則として、10月19日（土）午前中に行います。
- ② 春期留学プログラム2度目の参加者（同一言語コース）は、選考試験の際の優先順位が下がります。なお、専修大学附属高等学校または専修大学松戸高等学校出身の学生で高校3年次に本留学プログラムに参加した学生は、春期留学プログラム2度目の参加者（同一言語コース）とみなし、優先順位が下がります。
- ③ 筆記試験（英語以外の外国語コース対象）は、生田キャンパスにて10月12日（土）に実施します。

6. 専修大学春期留学プログラム補助金

春期留学プログラム参加学生の経済的負担を軽減し、グローバル人材の育成を支援するために補助金を支給します。＜北中米・欧州：45,000円、オセアニア：35,000円、アジア：25,000円＞

なお、研修費用は「専修大学春期留学プログラム補助金」を差し引いた金額になっています。

7. 研修費用の支払い

候補者決定後、本学及び研修・旅行取扱会社の指示に従い、研修費用を指定する銀行口座に振り込んでください。なお、振込手数料は振込人負担となります。また、海外旅行保険料については、研修費用とは別に各自がクレジットカードで支払います。支払方法の詳細は、候補者オリエンテーションにて説明します。

※支払いには研修・旅行取扱会社によるローンを利用することができます。ただし、利用の際には審査があります。

※海外旅行保険料については、ローンを利用できません。

8. 研修参加の取消

候補者決定後、やむを得ない理由による参加を取り消す場合は、取り消しによって生じた所要経費相当額（キャンセル料）を支払うことになります。また、候補者決定後、参加を取り消す場合は留学プログラム申込金（1,500円）の返金はできません。さらに、事前研修開始後に参加を取り消す場合は、参加取消後の事前研修に出席しない場合でも、事前研修費（8,000円）の返金はできません。

9. 研修費用に含まれるもの

- 交通費：航空運賃（燃油サーチャージ、その他諸税を除く。※アリカンテ大学の航空運賃は研修費用に含まれません。）、現地における団体での利用交通機関の運賃
- 授業料：プログラムに含まれる課外活動費 ●宿泊費：研修先の宿泊費用
- 食事代：下記に示す研修校での食事代及び研修日程に明示した食事代（研修スケジュールや研修校等の事情により変更する場合があります。）
【1日3食（朝・昼・夕）】ワイカト大学／アリカンテ大学
【1日2食（朝・夕）】マルティン・ルター大学ハレ・ヴィッテンベルク／トゥーレーヌ語学センターは休日のみ3食（朝・昼・夕）
【自己負担】慶熙大学・国立中山大学
- 海外旅行保険：東京海上日動火災保険株式会社 学研災付帯 海外留学保険
取扱：株式会社専大センチュリー（神田キャンパス）
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-10-3 スリースタービル 6 階
TEL：03-5215-1260
- 危機管理対策保険：J-TAS（JCSOS トータルアシスタンスサービス）
取扱：特定非営利活動法人海外留学生安全対策協議会
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会長井記念館ビル 1 F
TEL：03-6418-0717
- NZeTA 申請料（ワイカト大学のみ） ●渡航関係手数料 ●団体行動中の税金・チップ
- 事前研修費用(8,000 円) ●留学プログラム申込金（1,500 円）
- TOEFL ITP®テスト受験料（4,350 円：英語コース参加学生のみ帰国後受験）

10. 研修費用に含まれないもの

- 燃油サーチャージ（燃油特別付加運賃） ●現地空港税 ●国際観光旅行税 ●日本国内空港使用料
- 航空運賃（アリカンテ大学のみ/候補者決定後に手配） ●超過手荷物料金
- 旅券（パスポート）取得費用 ●現地での通学交通費 ●現地で使用するテキスト代
- K-eTA 申請費用（慶熙大学のみ）※1 ●査証取得費用※2 ●天災等不可抗力事由によって生じた費用
- プログラムに含まれない食事代 ●プログラムに含まれないオプションツアー代 ●研修費用振込手数料

※1 2024 年 8 月現在、申請手続きは不要となっていますが、2025 年以降、申請が必要となった場合には別途お知らせします。
※2 日本国籍以外の学生については留学にあたり査証（ビザ）を取得しなければならない場合があります。ビザ発給に係る手続きは大学が定めた期限までに大学が指定したビザ申請代行業者にて行ってください。なお、手続きにかかる費用は自己負担とします。

11. 単位認定

本プログラム修了者には、「海外語学短期研修 2」（2 単位）として単位認定される制度があります。成績評価についてはプログラムの達成度により本学の基準で行われます。詳細は候補者オリエンテーションでお伝えします。
なお、学部 4 年次以上、大学院生及び同一言語コース 2 度目の参加者は単位認定の対象外となります。

12. 事前研修

11 月～12 月のうち土曜日（3 日間）に事前研修を行います。正規授業等の理由以外での欠席は一切認めません。なお、下記の研修以外にも留学プログラムに有効と考えられる研修が随時加えられる場合があります。

【事前研修(語学)】

270 分×2 日間 各言語の基本的な文法及び日常会話、現地事情等を中心に学びます。
実施日：11 月 9 日（土）、11 月 16 日（土）

【海外安全セミナー】

海外渡航にあたって、事件や事故に巻き込まれないようにするためにはどのような準備をすべきなのか等、事例や資料をもとに学びます。

実施日：12月7日（土）

13. 事後研修

帰国後、事後研修として帰国報告会を行います。さらに、英語コース参加者は、事後研修の一環として TOEFL ITP®テストを受験します。

【帰国報告会】 ※全コース必須

3月中旬～下旬（予定） （生田または神田キャンパスにて実施）

※英語コースについては TOEFL ITP® テスト受験日の3月19日（水）に神田キャンパスにて帰国報告会を実施します。

【TOEFL ITP®テスト日程】 ※英語コースのみ

3月19日（水）10：30～13：00（神田キャンパスにて実施）

※やむを得ない事由により受験できなかった場合でも受験料は返金できません。欠席者については留学成果の確認として令和7年度第1回 TOEFL ITP®テストを再度個人で申込み、受験することを推奨します。ただし、この場合、受験料は再度自己負担となります。

※事前・事後研修は、留学プログラムの一環として行いますので、正規授業のやむを得ない理由以外での欠席は一切認めません。

14. その他特記事項

英語コース希望者は、TOEFL ITP® テスト又は TOEFL iBT®テストを受験し、応募に必要な TOEFL®スコアを取得してください。TOEFL ITP®テストの詳細は、「TOEFL ITP®テスト実施要項」を確認し、国際交流センターまたはグローバルカウンターにて申込手続きをしてください（受験料：4,350円）。

※TOEFL ITP®テストの申込は、各回の申込期間に忘れずに行ってください。スコア返却予定日は試験日から約2～3週間後となります。

【TOEFL iBT®テストについて】

TOEFL iBT®の申込等の詳細は、ETS のホームページで確認することができます。

- ETS ホームページ：<http://www.ets.org/>

【ビザ免除プログラム渡航者に対する事前渡航認証システム（NZeTA・K-eTA）について】（ワイカト大学・慶熙大学）

ニュージーランドの入国において、査証（ビザ）が免除されている短期間滞在の者は、オンライン上で事前入国申請を行うことが義務づけられています。詳細については、候補者オリエンテーションにて説明します。

なお、K-eTA は現在必要とされておらず、研修費用にも含まれていません。必要となった場合には、大学及び研修・旅行取扱会社の指示に従って手続きを行います（別途費用がかかります）。

【専修大学附属高等学校生徒の参加について】（ワイカト大学・慶熙大学）

高大連携の一環として、ワイカト大学については、専修大学附属高等学校及び専修大学松戸高等学校の、慶熙大学については専修大学附属高等学校の卒業予定者数名が参加する予定となっています。参加に際しては、各種オリエンテーション、事前・事後研修、研修先の授業等、全日程が専修大学生と同じスケジュールとなります。なお、付属高校生の参加者は本学進学予定者で、本学の募集人数（ワイカト大学 18名・慶熙大学 20名）とは別枠となります。

15. ホームステイ・下宿について

ホームステイ・下宿は、現地の一般家庭に滞在し、家族との共同生活を通じて、語学力の向上のみならず異なる生活・文化習慣を体験し、理解することにその意義があります。ホームステイ・下宿先は、研修校によって割り当てられますが、家族構成（1 人だけの場合もあります。）や家庭環境、出身国はそれぞれ異なります。日本との文化・生活習慣等の違いを受けとめ、参加者皆さんが積極的な姿勢で臨むことによって、充実した生活体験となるでしょう。また、ホームステイ・下宿先の手配状況によっては、同時に他の専修大学の参加者や留学生を受け入れる場合もあり、必ずしも参加学生 1 人につき 1 家庭が割り当てられるとは限らず、他の留学生と受入れ条件が異なる場合があることを理解しておいてください。なお、研修校が手配したホームステイ・下宿先については、個人的な嗜好等の理由では変更できません。また、ホームステイ・下宿先の決定は、出発直前（1 週間前頃～出発までの間）になります。

16. 追試験について

本プログラムは、後期試験終了後に順次所定のスケジュールで出発します。仮に、専修大学定期試験規程により追試験の受験対象者となり、留学期間が追試験と重複した場合でも、追試験を理由に一時帰国または留学の中断をすることはできません。

17. 選考から出発までのスケジュール（予定）

選考・オリエンテーション	日 程
書類選考	申込後～10 月 15 日（火）
筆記試験 ※対面	10 月 12 日（土）※英語以外の外国語コースのみ
面接試験 ※該当者のみオンラインで実施	10 月 19 日（土）
候補者発表	10 月 21 日（月）
候補者オリエンテーション ※対面	10 月 26 日（土）
事前研修① ※対面	11 月 9 日（土）
事前研修② ※対面	11 月 16 日（土）
海外安全セミナー ※対面	12 月 7 日（土）※神田キャンパス
出発前オリエンテーション ※対面	1 月中旬～1 月下旬
出発	1 月下旬～

- ・ 上記の日程は変更となる場合があります。
- ・ 正規授業以外の理由での欠席は認めていません。
- ・ 実施形式（対面/オンライン）は、変更になる場合があります。
- ・ 各種オリエンテーション及び事前研修の実施場所は、原則として生田キャンパスとなります。（海外安全セミナーを除く）
- ・ 上記以外に追加でオリエンテーション・事前研修を行う場合もあります。その際は事前に国際交流センターよりお知らせします。

18. 研修・旅行取扱会社

株式会社アーク・スリー・インターナショナル

東京支店（担当：青木・長島）

TEL: 03-6261-6647 E-mail: tokyo-ryugaku@arc3.co.jp

営業時間：月曜～金曜 10:00～17:00（土日祝休業）

19. 問い合わせ先

専修大学国際交流センター（生田キャンパス 9 号館 5 階）

TEL: 044-911-1250 E-mail: outbound@acc.senshu-u.ac.jp

平日：9:00～16:30

<夏期休暇期間中（8/4(日)～9/20(金)）の窓口業務時間>

平日：10:00～16:00

※土、日曜日は業務を行っていません。